

# 生コンセミナー in 香川

～ 四国の生コン技術力活性化委員会の成果報告と本音で語る生コン談義 ～

## － 2022 年への提言 －

### 「生コン技術力の活性化、品質管理力強化そして人材育成と生産性向上」

本セミナーは平成 17 年度に香川県でスタートし、各県持ち回りで開催しています。今年度は本県が 4 回目の担当となります。これまで、JIS 認定から認証制度への移行、あるいは環境に優しいコンクリートなど直面する課題をテーマとしました。また、前回においては「四国の生コンについて語ろう」と題し、初めてのパネルディスカッションに挑戦しました。今回は、「2022 年への提言」です。東京オリンピックの終了、そして団塊の世代が後期高齢者に突入し技術の伝承がさらに深刻化する 2022 年をターゲットとし、5 年後の生コン業界のあり方について討論したいと思います。

キーワードは、生コン業界において必要不可欠な制度として定着しています「全国統一品質管理監査制度」、生コンの憲法である「JIS A 5308」、そして全産業、中でも建設業界においては深刻な問題となっている「若手雇用、女性の活躍」です。さらに、それぞれのテーマの中で「生産性の向上」や「労働環境の改善」にも触れたいと思います。本討論会ではこのようなテーマを中心に、それぞれの分野でご活躍されている 10 名のパネリストに参加していただき、本音トークにより生コン業界の道標となるべき提言をさせていただきます。

また、前半では平成 24 年にスタートし、今回で 3 期目である「四国の生コン技術力活性化委員会」(JCI 四国支部研究委員会) の 2 年間の活動成果を紹介します。本委員会は、委員長を四国支部所属の学識経験者とし、生コン関係者が委員として参画し活動しています。その内容は、委員長の指導・助言を得て生コン工場が身近に感じる研究テーマに取り組み、その成果を JCI 年次大会で発表することを目標としており、生コン工場の技術力活性化を目的とした全国でも稀有な委員会であるといえます。今回は年次大会 2018 (神戸) へ投稿した 5 編の研究成果を報告させていただきます。

このようにホットな話題を提供したいと考えています。また、会場の皆さまからもご意見をいただきパネリストと今後の生コン業界のあるべき姿に関する情報を共有したいと思いますので、是非ご出席くださいますようお願い申し上げます。

### 記

1. 主 催 香川県生コンクリート工業組合  
共 催 公益社団法人 日本コンクリート工学会四国支部 四国コンクリート技術懇話会
2. 日 時 平成 30 年 2 月 22 日 (木) 13 時 30 分～17 時
3. 場 所 パールガーデン「讃岐の間」(香川県高松市福岡町 2-2-1)
4. 定 員 100 名
5. 参加費 1,000 円 (当日、受付にてお支払いください。)

6. 申込方法 参加申込書に所定事項を明記の上、下記申込み先まで FAX または e-mail にてお申し込みください。なお、申込締切日以前に定員に達している場合がございますので、予めご了承ください。また、受講券は発行しませんので併せてご了承ください。
7. 申込締切日 平成30年2月9日(金)
8. 申込および 香川県生コンクリート工業組合(事務局:古田,上野)  
内容問合せ FAX:087-861-7453 e-mail: [sanuki@zennama.or.jp](mailto:sanuki@zennama.or.jp) TEL:087-861-7452

注)開催案内文書は、香川県生コンクリート工業組合および日本コンクリート工学会四国支部のHPにアップされています。

## 9. プログラム

司会 上野みゆき(香川県生コンクリート工業組合)

13:00~ 受付開始

13:30~13:35 開会挨拶 松永雪夫(香川県生コンクリート工業組合理事長)

13:35~15:00 JCI 四国支部「四国の生コン技術力活性化委員会【第3期】」成果報告

趣旨説明:橋本親典(徳島大学教授)

- ① 骨材の岩種がコンクリートの品質に及ぼす影響に関する調査  
内田 琢也(ロソコン開発株) 香川グループ
- ② コンクリートの圧縮強度試験用供試体の載荷面の平面度が強度試験に及ぼす影響  
林 憲之(阿南生コンクリート工業株) 徳島グループ
- ③ フライアッシュが高炉セメント B 種コンクリートのフレッシュおよび硬化特性に与える影響について  
松岡 克明(有幡多コンクリートサービス 幡東工場) 高知グループ
- ④ フレッシュコンクリートから採取した骨材を試料としたアルカリシリカ反応性試験に関する検討  
竹村 賢(愛媛県生コンクリート工業組合 南予技術センター) 愛媛グループ
- ⑤ 細骨材の表面水率自動測定装置の測定精度向上と社内標準化  
福岡 康弘(讃和生コンクリート株) 香川グループ

15:00~15:15 休憩

15 : 15～16 : 55 2022年への提言

第1部：全国統一品質管理監査制度，第2部：JIS A 5308，第3部：若手雇用・女性の活躍

【コーディネータ】

古田 満広

(香川県生コンクリート工業組合専務理事)

【パネリスト】

・友澤 史紀

(全国生コンクリート品質管理監査会議議長，東京大学名誉教授)

・辻 幸和

(全国生コンクリート品質管理監査会議副議長，群馬大学・前橋工科大学名誉教授)

・橋本 親典

(徳島県生コンクリート品質管理監査会議議長，徳島大学教授)

・水越 睦視

(香川県生コンクリート品質管理監査会議議長，神戸市立工業高等専門学校教授)

・石田 和敏 (予定)

(国土交通省四国地方整備局企画部技術調整管理官)

・吉野 友康

(全国生コンクリート工業組合連合会会長)

・山中 伯

(全国生コンクリート工業組合連合会四国地区本部長)

・松永 雪夫

(前掲)

・白崎 正人

(木村生コン(株)工場長)

・新居 宏美

(香川県生コンクリート工業組合技術課長)

16 : 55～17 : 00 閉会挨拶 松島 学 (公益社団法人 日本コンクリート工学会四国支部長)

# 【参加申込書】

平成30年 月 日

香川県生コンクリート工業組合 行き

FAX 087-861-7453 または e-mail : [sanuki@zennama.or.jp](mailto:sanuki@zennama.or.jp)

勤務先		
連絡担当者		
参加者氏名	役職名または所属部課名	

## 【生コンセミナー in 香川】

日時 平成30年2月22日（木）13時30分～17時

場所 パールガーデン「讃岐の間」（香川県高松市福岡町2-2-1）

13:30～13:35 開会挨拶

13:35～15:00 「四国の生コン技術力活性化委員会【第3期】」成果報告

15:00～15:15 休憩

15:15～16:55 2022年への提言

16:55～17:00 閉会挨拶